# 平成24年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年１月30日

| | | | |
|---|---|---|---|
| 上 場 会 社 名 | 株式会社システムリサーチ | 上場取引所 | 大 |
| コ ー ド 番 号 | 3771 | URL | http://www.sr-net.co.jp |
| 代　　表　　者 | (役職名)代表取締役社長 | (氏名)山田 敏行 | |
| 問合せ先責任者 | (役職名)執行役員企画広報室ゼネラルマネージャー | (氏名)小池 貴司 | TEL (052)413－6820 |
| 四半期報告書提出予定日 | 平成24年２月10日 | 配当支払開始予定日 | ― |

四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

## １．平成24年３月期第３四半期の連結業績（平成23年４月１日～平成23年12月31日）

### （１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年３月期第３四半期 | 5,081 | 13.4 | 105 | 628.9 | 102 | 35.2 | 37 | 61.0 |
| 23年３月期第３四半期 | 4,479 | △9.8 | 14 | △86.9 | 75 | △55.0 | 23 | △71.0 |

（注）　包括利益　24年３月期第３四半期　37百万円( 84.4%)　23年３月期第３四半期　20百万円(　―%)

| | １株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後１株当たり四半期純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年３月期第３四半期 | 17 92 | ― |
| 23年３月期第３四半期 | 11 13 | ― |

### （２）連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 24年３月期第３四半期 | 5,483 | 2,150 | 39.2 |
| 23年３月期 | 5,102 | 2,218 | 43.4 |

（参考）　自己資本　24年３月期第３四半期　2,150百万円　23年３月期　2,218百万円

## ２．配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第１四半期末 | 第２四半期末 | 第３四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年３月期 | ― | 0 00 | ― | 50 00 | 50 00 |
| 24年３月期 | ― | 0 00 | ― | | |
| 24年３月期(予想) | | | | 50 00 | 50 00 |

（注）　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

## ３．平成24年３月期の連結業績予想（平成23年４月１日～平成24年３月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | １株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 7,367 | 14.8 | 374 | 179.6 | 353 | 79.3 | 201 | 92.8 | 96 40 |

（注）　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

４．その他

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：　無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　　―社（　　）、除外　　―社（　　）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　有

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）

②　期末自己株式数

③　期中平均株式数（四半期累計）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 24年３月期３Ｑ | 2,090,000株 | 23年３月期 | 2,090,000株 |
| 24年３月期３Ｑ | 209株 | 23年３月期 | 157株 |
| 24年３月期３Ｑ | 2,089,796株 | 23年３月期３Ｑ | 2,089,902株 |

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P２「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報(その他)に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
４．補足情報 …… 9
生産、受注及び販売の状況
（１）生産実績 …… 9
（２）外注実績 …… 9
（３）仕入実績 …… 9
（４）受注実績 ……10
（５）販売実績 ……10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州経済の信用不安を背景に世界経済の減速、円高の長期化が日本の輸出企業に大打撃を与え、さらにタイの洪水被害の影響でいったん持ち直していた景況感は再び悪化に転じました。平成23年12月の日銀短観（企業短期経済観測調査）によると業況判断指数（ＤＩ）は、大企業製造業で９月の前回調査より６ポイント下回り、マイナス４ポイントとなりました。自動車では９月比７ポイント改善しプラス20ポイントとなりましたが、電気機械が16ポイント悪化のマイナス21ポイントとなり、また、３か月見通しでも大企業製造業はマイナス５ポイントとさらに悪化し、企業経営者が慎重な見方を強めていることがうかがえます。

一方、当社グループが属する情報サービス業界におきましては、経済産業省の「特定サービス産業動態統計」によると、平成23年11月の売上高は、前年同月比4.4％増と２か月連続の増加となりました。その内訳は、主力の「受注ソフトウェア」が同8.9％の増加、「ソフトウェアプロダクツ」は同1.2％の増加、「システム等管理運営受託」は同1.3％の減少であります。

このような経営環境のなか、日銀短観に表れているとおり大企業製造業においては、自動車などで回復傾向の兆しが見えるものの全体としては厳しい経営環境が続いております。当社の取引先においても自動車関連製造業、工作機械メーカー、自動倉庫関連などからの受注環境は好転しつつありますが、ＩＴ（情報技術）投資の必要性や妥当性を厳しく評価・選別する姿勢は変わっておらず、個々の企業における情報化投資は抑制気味であります。こうした状況から、当社グループの主力業務でありますＳＩサービス業務は、自動車関連製造業等からの受注が回復傾向にあり売上高は、2,765,229千円（前年同期比16.5％増）となりました。ソフトウエア開発業務においては、既存顧客からの継続受注を安定的に確保でき堅調に推移したことから売上高は1,860,793千円（前年同期比14.4％増）となりました。ソフトウエアプロダクト業務におきましては、コールセンター向け商品や次世代通販業向けのパッケージ商品などの販売が伸びず売上高は354,330千円（前年同期比5.4％減）、商品販売ではパソコンやネットワーク機器などの販売で97,983千円（前年同期比5.5％減）、その他のＷＥＢサイトの運営などでは3,223千円（前年同期比7.3％増）となりました。

利益面におきましては、第２四半期連結累計期間に引き続き、外部への発注を減らす内製化政策の推進、不要不急の経費を抑えるなどコスト削減策の継続や売上増に伴う技術者の待機工数の減少等でＳＥ稼働率が改善し利益向上につながりました。

この結果、当第３四半期連結累計期間における連結業績は、売上高5,081,560千円（前年同期比13.4％増）、営業利益105,604千円（前年同期比628.9％増）、経常利益102,219千円（前年同期比35.2％増）、四半期純利益37,463千円（前年同期比61.0％増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、受取手形及び売掛金が減少したものの、仕掛品の増加および建物及び構築物が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ380,240千円増加し、5,483,187千円となりました。

負債は、長期借入金の増加および短期借入金が発生したことなどにより、前連結会計年度末に比べ447,443千円増加し、3,332,374千円となりました。

純資産は、四半期純利益を計上したものの剰余金の配当を行ったことにより、前連結会計年度末に比べ67,202千円減少し、2,150,812千円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年３月期通期の業績予想につきましては、平成23年５月13日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

２．サマリー情報(その他)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## ３．四半期連結財務諸表
### （１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（平成23年３月31日） | 当第３四半期連結会計期間<br>（平成23年12月31日） |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,601,394 | 1,630,534 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,719,198 | 1,618,592 |
| 商品及び製品 | 2,601 | 3,941 |
| 仕掛品 | 74,783 | 226,498 |
| 原材料及び貯蔵品 | 4,300 | 4,479 |
| その他 | 187,098 | 160,349 |
| 貸倒引当金 | △171 | △160 |
| 流動資産合計 | 3,589,206 | 3,644,237 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 159,614 | 652,292 |
| 土地 | 604,806 | 604,806 |
| その他（純額） | 194,126 | 28,487 |
| 有形固定資産合計 | 958,548 | 1,285,587 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 9,394 | 27 |
| ソフトウエア | 290,824 | 297,934 |
| その他 | 10,084 | 11,052 |
| 無形固定資産合計 | 310,302 | 309,014 |
| 投資その他の資産 | 244,889 | 244,348 |
| 固定資産合計 | 1,513,740 | 1,838,950 |
| 資産合計 | 5,102,947 | 5,483,187 |

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（平成23年３月31日） | 当第３四半期連結会計期間<br>（平成23年12月31日） |
|---|---|---|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 389,073 | 354,917 |
| 短期借入金 | － | 330,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 728,775 | 799,126 |
| 未払法人税等 | 14,348 | 35,850 |
| 賞与引当金 | 313,558 | 152,795 |
| 受注損失引当金 | － | 13,987 |
| その他 | 435,324 | 574,077 |
| 流動負債合計 | 1,881,079 | 2,260,754 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 796,508 | 862,954 |
| 退職給付引当金 | 184,505 | 187,131 |
| その他 | 22,838 | 21,534 |
| 固定負債合計 | 1,003,852 | 1,071,620 |
| 負債合計 | 2,884,931 | 3,332,374 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 550,150 | 550,150 |
| 資本剰余金 | 517,550 | 517,550 |
| 利益剰余金 | 1,148,696 | 1,081,668 |
| 自己株式 | △139 | △180 |
| 株主資本合計 | 2,216,257 | 2,149,187 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,758 | 1,625 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,758 | 1,625 |
| 純資産合計 | 2,218,015 | 2,150,812 |
| 負債純資産合計 | 5,102,947 | 5,483,187 |

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

| | 前第３四半期連結累計期間<br>（自　平成22年４月１日<br>至　平成22年12月31日） | 当第３四半期連結累計期間<br>（自　平成23年４月１日<br>至　平成23年12月31日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 4,479,618 | 5,081,560 |
| 売上原価 | 3,599,608 | 4,092,329 |
| 売上総利益 | 880,009 | 989,230 |
| 販売費及び一般管理費 | 865,521 | 883,625 |
| 営業利益 | 14,488 | 105,604 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 43 | 22 |
| 受取配当金 | 210 | 226 |
| 助成金収入 | 72,531 | 7,251 |
| その他 | 3,856 | 3,829 |
| 営業外収益合計 | 76,642 | 11,330 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 14,844 | 14,509 |
| その他 | 702 | 206 |
| 営業外費用合計 | 15,547 | 14,716 |
| 経常利益 | 75,583 | 102,219 |
| 特別利益 | | |
| 貸倒引当金戻入額 | 28 | － |
| 特別利益合計 | 28 | － |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 27 | 560 |
| 投資有価証券評価損 | 1,968 | － |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | 1,822 | － |
| 特別損失合計 | 3,819 | 560 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 71,792 | 101,658 |
| 法人税等 | 48,523 | 64,195 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 23,268 | 37,463 |
| 四半期純利益 | 23,268 | 37,463 |

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

| | 前第３四半期連結累計期間<br>（自　平成22年４月１日<br>至　平成22年12月31日） | 当第３四半期連結累計期間<br>（自　平成23年４月１日<br>至　平成23年12月31日） |
|---|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 23,268 | 37,463 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △3,034 | △132 |
| その他の包括利益合計 | △3,034 | △132 |
| 四半期包括利益 | 20,233 | 37,331 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 20,233 | 37,331 |

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## ４．補足情報

生産、受注及び販売の状況

### （１）生産実績

当第３四半期連結累計期間における生産実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

| 業務区分 | 当第３四半期連結累計期間<br>（自　平成23年４月１日<br>至　平成23年12月31日） | |
|---|---|---|
| | 生産高（千円） | 前年同期比（％） |
| ＳＩサービス業務 | 2,935,849 | 109.7 |
| ソフトウエア開発業務 | 1,860,793 | 114.4 |
| ソフトウエアプロダクト業務 | 356,727 | 92.2 |
| その他 | 3,223 | 107.3 |
| 合計 | 5,156,593 | 109.9 |

（注）１　金額は、販売価格によっております。
　　２　上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

### （２）外注実績

当第３四半期連結累計期間における外注実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

| 業務区分 | 当第３四半期連結累計期間<br>（自　平成23年４月１日<br>至　平成23年12月31日） | |
|---|---|---|
| | 外注高（千円） | 前年同期比（％） |
| ＳＩサービス業務 | 941,815 | 121.9 |
| ソフトウエア開発業務 | 456,843 | 126.8 |
| ソフトウエアプロダクト業務 | 35,953 | 157.1 |
| その他 | 16 | 100.0 |
| 合計 | 1,434,629 | 124.1 |

（注）　上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

### （３）仕入実績

当第３四半期連結累計期間における仕入実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

| 業務区分 | 当第３四半期連結累計期間<br>（自　平成23年４月１日<br>至　平成23年12月31日） | |
|---|---|---|
| | 仕入高（千円） | 前年同期比（％） |
| 商品販売 | 75,675 | 97.4 |

（注）１　金額は、仕入価格によっております。
　　２　上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

（４）受注実績

当第３四半期連結累計期間における受注実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

| 業務区分 | 当第３四半期連結累計期間<br>（自　平成23年４月１日<br>至　平成23年12月31日） | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 受注高（千円） | 前年同期比（％） | 受注残高（千円） | 前年同期比（％） |
| ＳＩサービス業務 | 3,073,465 | 122.5 | 902,041 | 119.6 |
| ソフトウエア開発業務 | 1,870,463 | 113.9 | 237,298 | 89.9 |
| ソフトウエアプロダクト業務 | 348,762 | 82.0 | 11,920 | 22.0 |
| 商品販売 | 101,073 | 99.3 | 6,812 | 178.3 |
| 合計 | 5,393,764 | 115.3 | 1,158,071 | 107.6 |

（注）　上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

（５）販売実績

当第３四半期連結累計期間における販売実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

| 業務区分 | 当第３四半期連結累計期間<br>（自　平成23年４月１日<br>至　平成23年12月31日） | |
|---|---|---|
| | 販売高（千円） | 前年同期比（％） |
| ＳＩサービス業務 | 2,765,229 | 116.5 |
| ソフトウエア開発業務 | 1,860,793 | 114.4 |
| ソフトウエアプロダクト業務 | 354,330 | 94.6 |
| 商品販売 | 97,983 | 94.5 |
| その他 | 3,223 | 107.3 |
| 合計 | 5,081,560 | 113.4 |

（注）１　主な相手先別の販売実績および当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

| 相手先 | 前第３四半期連結累計期間<br>（自　平成22年４月１日<br>至　平成22年12月31日） | | 当第３四半期連結累計期間<br>（自　平成23年４月１日<br>至　平成23年12月31日） | |
|---|---|---|---|---|
| | 販売高（千円） | 割合（％） | 販売高（千円） | 割合（％） |
| 東芝ソリューション㈱ | 753,012 | 16.8 | 604,918 | 11.9 |
| ㈱トヨタコミュニケーションシステム | ― | ― | 540,770 | 10.6 |

２　上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

３　前第３四半期連結累計期間の㈱トヨタコミュニケーションシステムについては、当該割合が100分の10未満のため記載を省略しております。